

焼津市指定管理者選定委員長 様

焼津市経済部指定管理者運営評価委員長

大本 裕一

焼津市経済部指定管理者運営評価委員会報告書

施設名	焼津市勤労会館（サンライフ焼津）
事業年度	令和3年4月1日から令和4年3月31日まで
指定管理者	ジェイ・エス共同事業体
担当者	商工課（商工政策担当）

委員会報告事項	評価
<p>(概略)</p> <p>令和4年8月30日に本委員会を開催し、令和3年度の焼津市勤労会館（サンライフ焼津）の運営について、指定管理者の事業報告及びヒアリングを経て、審議を行った。</p> <p>(運営状況報告)</p> <ul style="list-style-type: none">引き続き感染症拡大防止に取り組みながら利用者全体の80%を占め、経営に直結する浴室を中心に利用者回復に取り組んだ。市民の方の一層の利用促進を目的に、初めて「いい風呂の日」イベントを企画・開催した。各種取組の結果として前年度を上回る利用者数と収入となった。時短営業の実施等により単純比較は難しいものの利用者数は回復傾向にあると考えられる。自主事業についても、お客様に喜ばれるよう定番商品以外にも農産物等の季節商品販売を行った。また各種講座についても改善に取り組んだ。経費面については人件費と水道光熱費といった施設運営に必要不可欠な経費が大きな割合を占めているが、緊急性や必要性の低いものについて整理を行い、サービス水準を維持しながら施設運営を行った。利用者アンケートについて438人の方にご回答いただき、おおむね、「満足」や「ほぼ満足」といった評価いただいている。不満をいただいている部分については原因を明らかにし着手可能な部分より順次改善を実施した。営業時間の一時短縮など様々な営業上の制約があったなかではあるが、運営者としてサービスの質を落とすことなく評価を得るなど適正な管理運営に向けて努力が続けられていると判断できる。初めて「いい風呂の日」イベントを開催するなど、一層の利用者数増加と施設の認知向上に積極的に取り組んでいるところが評価される。以上により、勤労会館の運営について、本委員会として委員全員「適正」であるとの結論に達した。今後もより一層の施設運営向上に努めることを期待する。	適正